

たまちゃん通信

平成 28 年 12 月発行 82-2

発行：日本のお手玉の会本部 〒792-0013 愛媛県新居浜市泉池町 10 番 1 号

TEL：0897-32-0302 / FAX：0897-32-0311

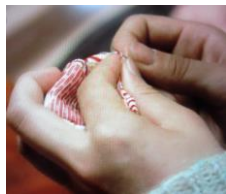
e-mail: honbu@otedama.jp URL : <http://www.otedama.jp>

NHK朝ドラ「べっぴんさん」にお手玉

神戸お手玉の会の山田さんと宮崎さんが指導



大好評のNHK連続テレビ小説「べっぴんさん」に、お手玉が登場しました。第6週「笑顔をもう一度」の6日目(11月12日)に、坂東すみれの



家に小豆が届きました。すみれは、その小豆でお手玉を作ります。(写真左)



すると、訪ねてきていた、すみれの姉婿の友人・栄輔が、「なつかしい！」と、そのお手玉を持って「一番初めは一宮…」と歌いながら、片手2個ゆり、両手3個ゆりをやって見せます。それを、見つめる、さくら、すみれと姉、女中頭のシーン。(写真右上)後日、すみれの夫・紀夫も両手3個ゆりを披露しました。

このお手玉を指導したのは、日本のお手玉の会神戸支部の山田カヲルさんと、宮崎広子さんです。7月のある日、NHK大阪放送局から日本のお手玉の会本部に、「朝ドラに、お手玉をする場面があるので、出演者にお手玉を指導してほしい」との連絡が入りました。そこで、神戸お手玉の会の北村義雄会長(日本のお手玉の会副会長)に連絡をして、山田さんと、宮崎さんを紹介していただきました。(上の写真はいずれもテレビ画面から)

お二人は、お手玉ができなかった栄輔役の松下優也さんや、すみれの夫・紀夫役の永山絢斗さんに、手ほどきをしました。その山田さんと宮崎さんの感想を紹介します。

お二人はスタジオに8回通って番組の制作に協力

「監督さんから、『指導をする俳優はお手玉の経験がないので、歌を歌いながら3個ゆりができるようにしてほしい』との連絡があり、二人で大阪放送局に出かけました。

監督やスタッフと打ち合わせを行い、お手玉の技を披露し、歌はドラマの時代に合わせて『一番初めは…』に決まりました。栄輔役の松下さんに会って、練習をしました。両手2個ゆりはすぐできましたが、片手2個ゆりは、汗だくになって練習をつづけるうちに、さすが俳優さん。のみ込みが早く、できるようになりました。

両手3個ゆりは、動画を見ながら家で練習することになり、次に会ったときには、高さや手の位置、力の入れ方などを説明して、立派にできるようになりました。

本番も含め大阪放送局に8回通いました。苦労もありましたが、一生体験できないことができて、今は感謝しています。」(写真右：大阪放送局前の山田さん(右)と宮崎さん)

